

01-02 新しい『國語元年』の始まり

03-04 十朱幸代インタビュー

05-06 藤井達吉「生活空間の中に求める“美”」

07 吉田正記念オーケストラコンサート

08 この漫画を読み！ vol.8 がんばれ！女の子

09-10 INFORMATION

11-12 スタッフ密着レポート／わたしレポート

13 突撃！ PiPi提携ショップ『Re-style + cafe』

14 校歌は地域をうたう vol.17





# 八嶋智人さんを迎え 10年ぶりの上演!

## 井上ひさしが描いた 新しい『國語元年』の始まり

取材=スタッフ 相馬加奈子 テキスト=スタッフ 後藤友介  
6月24日@東京・こまつ座

### 朝海ひかる(南郷清役)

素晴らしいキャストの方々とお芝居が出来ると思うと、今からワクワクしております。井上先生の世界の登場人物になれる様、演出の栗山さんに導いて頂き、日本語の素晴らしさをお伝えできる様にがんばります!



### 八嶋智人(南郷清之輔役)

このお芝居は自分の故郷、そして今自分の住むこの国を、楽しく厳しく考える事のできるお芝居です。春日井の皆様も劇場で僕達と一緒に体験してみませんか? 僕は待ってますよん!

■新しい『國語元年』ポイント①  
井上ひさしのターニングポイント  
父・井上ひさしが東北の田舎から上京した当時は、テレビもなかったため、地域の言葉は今よりも色濃く、「方言は面白い」と思っていたようです。言葉遊びを書く中で、ある時ふっと「言葉って何だろう」と考えた。そんな時に書かれた作品が『國語元年』なんですよ。

その後、言葉が悪い方に使われたらどうなるんだろう...と、あの戦争を描き、その責任は誰が取るんだろうと、晩年の井上作品が生まれる。そういう意味で、井上ひさしのターニングポイントとなったのが本作です。

■新しい『國語元年』ポイント②  
再演こそ輝く! 役者の魅力  
『國語元年』は日本各地から人々が集ま

り、結果として日本の縮図のようになってしまった、明治初期の南郷家が舞台。南郷清之輔たちは「言葉とは何ぞや」と喧々囂々する。アプローチ自体は喜劇的ですが、根底には悲劇があります。八嶋智人さんはチャーミングで可愛らしい、笑いのイメージがあると思います。そういう方が作品を深くするんです。永らく演じてくださった佐藤B作さんとも違う、新しい清之輔を見せてもらえるのが、今から楽しみです。そして元宝塚トップスターの朝海ひかるさん。明治時代の女性らしく夫を立てつつも、気が強い薩摩の方という設定だからこそ、抜き出されて透明感のある朝海さんがピッタリなんです。

■新しい『國語元年』ポイント③  
濃ゆい方言が意味するもの  
「ギョシナレ(おやすみなさい)」って言葉、今や使う人は少ないでしょうね。『國語元年』では、名古屋弁を話すキャラクターが語り部として登場します。私は井上ひさしが、地理的に日本の中心に位置する愛知の人を、天秤の中心にイメージで、中立的な立場で物語を進行させるようにしたのかもしれない、と考えることもあります。

言葉の持つ歴史、慣習、それぞれを尊重しようとする思い。この作品が、みなさんの周りや歴史を振り返るきっかけになれば面白いですね。



小説とは違い、ト書き(役者の動きや舞台進行の説明)と台詞で構成されている戯曲。上演を目的に書かれた「台本」とは違い、一つの文学作品として書かれたもので、似て非なるものです。そんな戯曲『國語元年』のページを、少しだけ覗いてみましょう。

『國語元年』は、今では使われない方言も飛び交うため、読者にも意味が分かるよう標準語の横に方言が記されています。



様々な「おやすみなさい」が登場!  
登場人物全員が一斉に「おやすみなさい」。一つも同じ言葉はありません。ちなみに、太吉は英語が得意なキャラクターとして設定されています。

春日井市図書館では、井上作品を多数所蔵!  
戯曲『國語元年』を執筆する以前に、言葉をテーマに書かれた『国語事件殺人辞典』『吉里吉里人』も所蔵。井上作品の歩みを覗いてみませんか?

「長い時間をかけて書いた作品ほど、長く愛される」



NHK「ひよこりひよこたん島」を書くことになり、そこから才能が開花していった父。「吉里吉里人」執筆の際には、部屋一面に、吉里吉里国の架空の地図まで作っていたんですよ。東西南北にこれがある、人は生まれて死ぬから火葬場が必要で、とか。細かい事まで考えられた地図を描くんです。それで何年かかる...。その設定は物語に出てきません。でも、そこまでしないとダメだと言ってますね。毛糸を編み込むように、論理的に組み上げてから書くんです。井上ひさし曰く、「長い時間かけた分だけ、長い時間愛される」とのこと。

「國語元年」の場合、言葉は現地に行って聞き取り、膨大な資料を買う。インターネットの無い時代ですからね。毎日三〜四箱ずつ本が届きました。昔は、背取り師、という専門職があって、関係ありそうな本を背表紙だけで探してくれるんです。それを自分で買い、自分だけの辞書を作る。相当数のノートが費やされました。そのノートに「この芝居に何を織り込むか」をナンバリングして整理。架空の人物を描く時は、モデルになる人を探して調べる。そして前後の年表を作っていく...。

父は何かを調べている時に全然違うことを思いついて、独立した作品になるということが結構ありました。当然、家の床は資料の重さで抜けましたね。



スタッフ 相馬加奈子のちよっと言わせて!

台本に記された謎の番号とは...!?  
こまつ座から参考用にと台本が送られてきたから、背表紙の数字がずっと気になっていた私。取材の時に聞いてみると、台本を誰に配布したかを管理するために割り振られた、ナンバリングだそうです。こまつ座では、劇作家に1番、演出家に2番の台本がいきわたるのが通例とのこと。疑問が解決してスッキリ! ちなみに、当財団に届いた台本は94番でした。

こまつ座 第111回公演 國語元年  
10/3(土) 13:30~ (開場は30分前) | 春日井市民会館  
[チケット情報] PiPi会員電話先行予約8/8(土)、9(日)、11(火)、インターネット先行予約8/12(水)~14(金)、一般発売8/16(日)~  
[料金] A席¥5,000、B席¥3,800 PiPi会員 A席¥4,500、B席¥3,500  
全席指定、当日券同額、未就学児入場不可  
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ(Pコード444-725)、ローソンチケット(Lコード48076)、名鉄ホールチケットセンター(☎052-561-7755) [助成] 平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

青少年鑑賞サポートプログラム 対象公演 小中高校生は優待価格¥500、8/16(日)より申込・先着順・定員になり次第終了。詳しくは財団HPをチェック!

新選組

# 土方歳三が愛した女、

## お雪の物語

### 大人の恋は、

### 切ないからこそ面白い

新選組・土方歳三の人生を描いた名作『燃えよ剣』。その史実をドラマチックに仕立てた本作は、司馬遼太郎が生み出した“お雪”という想像上の登場人物により、さらに深みのある物語となりました。本公演は、女優・十朱幸代さんがお雪として舞台上に立ち、二人の恋路を物語るといって、まったく新しい形の朗読劇です。波乱に満ちた二人の人生、けれども純粹で、どこか色気のある大人の恋。十朱幸代さんに、舞台の魅力を伺いました。

取材スタッフ 相馬加奈子  
テキストスタッフ 後藤友介  
六月二十四日@東京・芸能花伝舎

原作ファンをも驚かせる、“お雪”が語る“土方歳三との逢瀬”

「『燃えよ剣』の、しかもお雪をメインにした朗読劇のオフアワーをもらった時は、どう思いましたか？」

「司馬遼太郎の作品で、私が主役？」と、思いもよらぬお話に驚きました。司馬先生の作品と言えば、男性の主人公が描かれているイメージがありますから。それが劇作家・笹部博司さんの斬新なアイデアにより、土方歳三の恋人・お雪の目線で『燃えよ剣』を物語るといって、朗読劇に生まれ変わったん

です。この作品との出会いは大切にしたいと感じています。長い間、お芝居をやってきた集大成を見せられる、そんな作品なんです。

はじめて台本を読んだとき、お雪という一人の女性からみた土方歳三が、とても新鮮に感じました。土方は“男の中の男”というイメージが強いですが、ね。剣豪でニヒルで。でも、お雪という女性の視点から見ると、土方という男は、ピュアで人間味があつて、思わず寄り添いたくなる男性なんです。このギャップ、世の女性にとっては、たまらないんじゃないでしょうか。

“一人芝居ならではの膨らませ方”

朗読劇ならではの難しさ、面白さはどこでしょう？

今まで様々な役を演じて来ましたが、この舞台では全てをたった一人で演じ分けなくてはなりません。しかも朗読なので、セリフ以外の部分も語らなくてはならない。難しさはありますね。ただ、一人ゆえに膨らませ方は無限大です。相手方があるお芝居だと、演技に突飛な変化は付けづらいのですが、この舞台では、私の中でイメージが出来る上があると、だんだん登場人物が動き出していく。舞台上に立つたびに、少しずつですが、熟していくというか、成長している実感があります。一人芝居の醍醐味です。

本当の“大人の恋”にどっぷり浸る

お雪の印象はいかがでしたか？

昔の女性って、決められた役割の中で生活をしている人が多かったと思います。お雪は違います。子どもでもない未亡人であるからこそ、引きずるものが無かったんだと思うのです。心も、置かれている身の上も自由。自分の気持ちに素直に動ける、現代の女性に通じるものを感じました。だからこそ、非情なリアリストといわれる土方歳三とも、恋ができたんだと思います。そんなお雪が土方を語ると、もうひたすらカッコいい男……。お客様もお雪と一緒に土方歳三に惚れると思いますよ。最近のドラマはどこか子どもっぽいと感じるんですが、これは紛れもない大人の恋。お楽しみに！

### 財団歴女の座談会

## 萌えよ剣



— 新選組が大好きな、財団スタッフの歴女たち。『燃えよ剣』の“萌え”ポイントを聞いてみました。

- A: やっぱ、男たちの友情。幼馴染と運命を共有するとか、萌えるわ〜。
- B: 土方は影のサポート役というイメージがあるけれど、ほろっと弱さを見せるところに母性本能をくすぐられるんですよ。
- C: お雪が登場した途端、土方をリアルに生々しく感じました。物語の中の人だけじゃなく、本物の人間だったんだって、お雪が教えてくれるんです。

### — 土方とお雪、二人については？

- B: 土方って普段怖いけど、お雪の前ではカワイイ男だね。
- A: もしかしてツンデレ!? (笑)
- B: 一途な想いを持っている土方。そんな彼を、情はあっても追いつかないのがお雪さん。未亡人だからこそ、いろんなことを諦めているのかもしれないですね。
- C: 二人は“愛し合う”というよりも、寂しさ、心の穴を共有している感じ。
- B: 土方にとってお雪は“隣に住んでるお姉さん”的な存在なのよ。安心できるというか。
- A: その距離感、色っぽいですね。
- C: 女は港のようなもの、なんです。

### 劇作家・笹部博司さん 取材中に現わる!

『身毒丸』『百物語』などの名舞台を手掛け、本公演では企画・台本・演出を務める笹部博司さんが、十朱さんの取材中に急遽ジョイント! 嬉しいハイキングに乗じて、コメントを頂きました。「初演からはほぼ全ての公演を見ています。変な言い方ですが、“今回は良かったですね”って、いつも十朱さんに言うんです。今までの舞台が悪かったという意味ではありません。とにかく、回を重ねるごとに良くなっていく。十朱さんは、お雪という役を演じながら、お雪という人生そのものを、丁寧に生き抜いている。だから、いつも新しい発見があるんだと思います」



### 目には見えない、 心の中に広がる物語

相手役も美術セットもない、簡素な舞台上にも関わらず、女優の語りで観客をグイグイと名作の世界に引き込んでいく本舞台。ため息や目線の配り方ひとつひとつが、主人公の生き様をまざまざと表現し、それに呼応するように、ピアノの繊細かつ情熱的な生演奏が、物語の情景を一気に広げていきます。この不思議な感覚はライブでしか味わえませんよ!

スタッフ 藤江真子の  
ちよっと言わせて!



# 十朱幸代 インタビュー



写真:長谷川洋三

### 朗読劇 司馬遼太郎「燃えよ剣」～土方歳三に愛された女、お雪～

9/19(土) 15:00～(開場は30分前) | 春日井市東部市民センター

[料金] ¥3,800、PiPi会員¥3,500、学生券(25歳以下) ¥1,500

全席指定、当日券同額、未就学児入場不可

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ(Pコード444-361)、名鉄ホールチケットセンター(☎052-561-7755)

### 唯一の共演者・ピアノ宮川彬良さんが奏でる音

実は『燃えよ剣』を読んだことが無かったという宮川彬良さん。初日に稽古を見てイメージを湧かせ、その場で作曲してしまいました。その音楽が素晴らしい、スタッフを驚かせたとか。そんな宮川さんの音楽にも注目です!



©Mikako Ishiguro

愛知県美術館 サテライト展示 藤井達吉展  
明治・大正・昭和にかけて活躍した藤井達吉の作品を中心に

# 生活空間の中に求める“美”

愛知県碧南出身の美術工芸家・藤井達吉は、工芸のみならず図案、絵画、評論など幅広いジャンルで活躍しました。古典から学び、工芸や絵画の中に書を散りばめた作品も数多く残っています。

テキスト=スタッフ 千葉浩子



継色紙風屏風 1964年 / 紙本着色・継色紙、六曲一双 / 各169.5×363.0cm 古典的で美しい料紙で仕立てた一対の屏風。万葉仮名で和歌が書かれています。



## 継色紙風一閑張蓋物

1947年 / 着色・コラーージュ、紙 / 径18.6×高20.8cm

目に鮮やかな継色紙風で書を散らした、手毬のような形状です。女性であれば、このようなお洒落な箱を贈られればきっと嬉しいことでしょう。表面には「うめよ うめよ うめこそうれし これよになれど かたればおもうことなし」と書かれています。梅は藤井作品によく取り上げられる題材です。



## はにわの家

1918~1935年 / 銅・七宝 / 12.2×15.2cm

藤井の作家活動は、七宝から始まりました。これは家形埴輪をモチーフにしており、奈良県桜井市出土品(東京国立博物館蔵・重文)や左味田宝塚古墳(奈良)出土の家屋文鏡(4棟の家屋が描かれた鏡)の文様に似ています。古典や古物から真摯に学び、自らの作品として昇華していった姿勢が窺えます。



## 一閑張野点茶箱

1946年頃 / 着色紙 / 長20.0×奥14.0×高11.0cm

箱、茶碗、棗(なつめ)、茶杓、茶杓入、茶筌、茶筌入を含む、野点の道具一式です。和紙を型に貼り重ね形成し、そこに漆を塗り重ねています。野点道具は野外での茶会に使うものなので、軽くて丈夫なものが重宝されます。外観は渋めですが、箱の内側には白と銀を基調として花の模様を描かれています。



## 和歌筒茶碗

1947年 / 陶器 / 径9.9×高10.5cm

イギリス人陶芸家バーナード・リーチや、富本憲吉とも親交があった藤井は、陶芸作品も制作しました。「以前焼き物は高度なものが好きでありましたが、この頃は磁器よりは半磁器、半磁器よりは陶器、陶器よりは土器と、だんだん度の低いものを好みます…」と述べています。活動拠点を愛知県に移してからは、瀬戸の陶芸家との親交を深めていきます。



## 山十題

1964年 / 紙本墨画 / 86.5×58.8cm

藤井の絶筆で、山を題材とした10点の連作のひとつです。入院先の病室に紙や筆、硯を持ち込み描きあげたといわれています。墨一色で描かれており、枯淡の味わいがあります。最新の作品という悲壮なイメージが先行してしまいがちですが、のびやかで自由な線は、そのようなこだわりは無縁なものに感じられます。独特の掠れた描線は、藤井自身のヒゲを用いて作られた筆によって描かれているそうです。

すべて愛知県美術館所蔵

# 藤井達吉

ジャンルにとらわれず  
才能を発揮した  
近代工芸の先駆者



藤井達吉と聞いて思い浮かぶのは、「旧小原村の和紙工芸」や「日本画や油画も描いた美術工芸家」といったイメージ。実は、和歌を詠んだり、雑誌『主婦之友』に連載を持つなど、様々な分野に精通した作家だったのです。そんな藤井達吉について、碧南市藤井達吉現代美術館の土生和彦さんに語っていただきました。

藤井達吉は一八八一(明治十四)年、碧海郡棚尾村(現在の碧南市)に生まれました。十七歳の頃、美術学校への進学を望むもかなわず、名古屋の服部七宝店に勤めることになりました。一九〇五年、ポートランドで行われた『ルイス・クラーク百周年記念万国博覧会』へ七宝作品を出陳するため渡米した藤井は、ボストン美術館で東西の美術作品に触れるなど、大きな刺激を受けました。この経験が転機となり、帰国後に美術工芸家としての道を歩み始めます。

上京した藤井は精力的に創作活動を展開し、高村光太郎ら当時鋭い芸術家たちとも親しく交わります。工芸の各分野から図案、絵画に至るまでジャンルを横断して制作する彼の活動は

大いに注目を集め、帝国美術学校(現・武蔵野美術大学)開学時には、教授にも就任しています。しかし、次第に中央画壇から距離をおき、故郷の愛知に戻ってからは、小原の和紙工芸や瀬戸の陶芸に対して指導的な役割を担いつつ、水墨画や継色紙の制作に取り組みます。中でも、絵画・工芸・書・歌が一体となった継色紙は、藤井の目指した「総合芸術」の、ひとつの到達点といえるでしょう。

後半生に中央を離れたこともあって、藤井達吉の全国的な知名度はまだまだ高いものとは言えません。しかし二〇一三年に大規模な回顧展が開催されるなど、近年、近代工芸の先駆者として再評価が進んでいます。

碧南市藤井達吉現代美術館 学芸員 土生和彦

## 愛知県美術館

名古屋市中区栄に建つ複合文化施設内の美術館。八月七日(金)〜十月四日(日)まで、藤井達吉作品の特集展示を開催予定です。サテライト展示と併せてご覧ください。  
※愛知県美術館サテライト展示は、県民の共有財産である質の高いコレクションを公開促進する機会として、県内各所で開催されています。

名古屋市中区東栄1-13-2 (愛知芸術文化センター10階)  
☎052-971-5511(代)  
10:00~18:00 ※全曜日は20:00まで(月曜休館、祝日休館の場合は翌平日)

## 碧南市藤井達吉現代美術館

碧南出身の美術工芸家・藤井達吉を顕彰する美術館として二〇〇八年に開館。藤井達吉の常設展示のほか、「白髪雄展」「石黒錦展」「竹内栖鳳展」等、様々なジャンルの意欲的な展示会が開催されています。  
また、八月二十三日(日)まで、「時空を超えてつむぐー多和英子vs放電・達吉・鉄五郎」展を開催。春日井では見られない藤井達吉の作品も出展されています。ぜひ足を運びください。

碧南市音羽町1-1  
☎0566-48-6602  
10:00~18:00  
(月曜休館、祝日休館の場合は翌平日)



スタッフ 千葉浩子のちょっと言わせて!

## マルチ芸術家は、品格もあり!

藤井達吉は後年、小原の和紙工芸や瀬戸の陶芸について指導を行います。挨拶や障子の掛け方、箸の持ち方に至るまで、礼儀作法についても大変厳しい方だったそうです。「芸術を志す者は礼儀作法をしっかり身につけなければ、中央美術界で田舎者と馬鹿にされてしまう」藤井自身苦勞して世に評価されただけに、その心情に心を打たれます。

## 愛知県美術館 サテライト展示

### 藤井達吉展 明治・大正・昭和にかけて活躍した藤井達吉の作品を中心に

9/5(土)~23(水・祝) 10:00~17:00 9/7(月)・14(月)は休館

| 文化フォーラム春日井・ギャラリー 入場無料

[後援] 春日井市、春日井市教育委員会 [協力] 愛知県美術館、碧南市藤井達吉現代美術館 [助成] 公益財団法人せとしん地域振興協力基金

◆藤井達吉現代美術館館長・木本文平氏 特別講演会「藤井達吉の芸術」  
9/5(土) 15:00~(予約不要)

◆ワークショップ 9/19(土) 13:00~  
「継色紙の技法で「バック」を作るう!」 (8/15(土)より申込・先着20名、¥500)

# 昭和世代の 素敵な大人たちに捧ぐ!

昭和歌謡のヒットメーカー吉田正の遺志を継ぎ、ムード音楽からクラシックまでを華麗に演奏する吉田正記念オーケストラ。本公演は、FM番組「ジェットストリーム」を思わせる、トークとオーケストラの演奏でお届けするコンサートです。懐かしい名曲たちとともに、シニア世代に元気をプレゼントします!



すばるホール公演(6月13日@大阪府富田林市)

## 吉田正記念オーケストラ

都会的で哀愁漂うメロディーを数多く生み出し、鶴田浩二・三浦洸一・フランク永井・橋幸夫など多くの歌手を育てた作曲家・吉田正。そんな彼のメロディーに別の角度から光をあて、作品の真価を再現するべく結成されたのが、日本で唯一の軽音楽専門オーケストラ「吉田正記念オーケストラ」です。昭和の名曲を重厚なオーケストラとトークで展開、本格的なクラシック音楽の演奏も得意としています。



吉田正



## あの頃の思い出が コンサートで蘇る

スピーカーから流れてくる「ミスター・ロンリー」に心躍らせた夜。機長(番組パーソナリティ)とともに、音楽で世界旅行した懐かしい日々。FM番組「ジェットストリーム」は、シニア世代の青春ともいえます。そんな人気の番組を生演奏で疑似体験できるのが本コンサート。吉田正記念オーケストラの音楽監督・大沢可直による軽快なトークと、大人のムード漂うイージーリスニングでお届けします。クラシック曲あり、昭和歌謡あり、名曲の大合唱もあるスペシャルプログラム。音楽の力で、あの頃の元気を取り戻しましょう!

## 作曲家・吉田正の歌に 寄り添って

「有楽町で逢いましょう」「いつ

でも夢を」など、二四〇〇曲もの作品を世に残し、国民栄誉賞も受賞した、昭和歌謡のヒットメーカー吉田正。荒廃した戦後日本に、夢と希望を与えた、日本を代表する作曲家です。彼の曲を聴けば、様々な思い出が蘇る方も多い事でしょう。

そんなエピソードを「自分史公募・吉田メロデーの思い出」というテーマで公募しました。寄せられたのは「歌に励まされたあの日」や、「憧れだった歌手の思い出」など約五十点。シニア世代なら懐かしく共感できるエピソードばかりです。当日会場にてお渡しする冊子「掌編自分史」に数点を掲載します。開演前や幕間にぜひお読みください。

## 聴くだけじゃ物足りない! オーケストラと舞台上に立つ 合唱団を大募集!

「いつでも夢を」「異国の丘」など、いつもカラオケで歌っている昭和歌謡曲を、オーケストラの生演奏をバックに歌ってみませんか?  
河田博仁先生と金子桂子先生の指導による合唱練習会もあるので安心。新しくできた仲間たちとともに、楽しく合唱練習しましょう。男声大歓迎! フランク永井になったつもりで、あなたの美声を響かせてみませんか?

## 吉田正記念オーケストラ コンサート

11/28(土) 14:00~ (開場は30分前) | 春日井市民会館  
[チケット情報] PiPi会員電話先行予約9/5(土)、6(日)、8(火)、インターネット先行予約9/9(水)~11(金)、一般発売9/12(土)~  
[料金] ¥2,500、PiPi会員¥2,300 全席指定、当日券同額、未就学児入場不可  
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ(Pコード269-439)、名鉄ホールチケットセンター(☎052-561-7755)

[助成] 一般財団法人地域創造

## 合唱団募集!

[参加資格] 9/15、29、10/6、20、11/10、17、27の練習と、11/28の本番に必ず参加できる方。合唱未経験者、男性大歓迎!  
[参加料] ¥5,000(レッスン代、公演チケット代・招待チケット代(各1枚)、記念写真代含む)  
[申込] 7/30~、申込用紙(市内各施設にて配布、または財団HPよりダウンロード)に必要事項を明記し、持参もしくは郵送(先着60名)

## 名曲は冷めない!

昨年開催した橋幸夫コンサート以来、気づけば「いつでも夢を〜」と口ずさんでいる私。ヒットから半世紀経ても衰えない歌の力に驚かされます。吉田正さんの創作を支えたのは、才能ある作詞家と歌手。彼らが同時代に集結した奇跡に感謝して、昭和歌謡を平成の世に引き継いでいきたいです!

スタッフ 丸山和代の  
ちよっと言わせて!



## 秘書になるはずが、いつの間にか、スポ根に!

一九五〇年代、フランス女性たちの憧れの職業は「秘書」でした。田舎暮らしのローズは、都会で素敵な仕事に就きたいと思い、保険会社の秘書の面接を受けます。しかし、経営者のルイから言い渡されたのは不採用。その時、突然ローズは指一本だけで、タイプライターを高速で打ってみせたのです。度肝を抜かれたルイはローズを採用。「タイプ早打ち選手権」に出場させるべく、特訓を開始します。

「目指すは世界一」と、鬼コーチと化してしまつたルイ。しかし、その厳しさの後に見せる何気ない優しさや、ハード・トレーニング後のハンド・マッサージ…。女性なら思わ

ずクラリとしてしまふ、恋に落ちるツボ。ついてきます。もちろんローズも例外ではなく、ルイに惹かれてゆくのですが…。さすが愛の国・フランス。二人のラブ・シーンは、お国柄を表すように、大人な雰囲気も

充滿して官能的です! しかし、見どころは、やはりタイプライターの競技シーン。なんと実話に基づいているというから驚きです。世界大会の場面は、まるでスポーツ観戦をしているかの如き興奮の連続で、アドレナリン大放し。「タイプライターが、こんなにもスポ根になるなんて!」という新鮮な驚きと、見終わった後の爽快感がたまらない映画です。



© 2012 - copyright : Les Productions du Tresor - France 3 Cinema - France 2 Cinema - Mars Films - Wild Bunch - Panache Productions - La Cie Cinematographique - RTBF (Television belge) (C) Photos - Jair Stéz. 監督: レジス・ロワンサル 2012年 / 111分 / カラー / 日本語字幕

## 第51回かすがい日曜シネマ 「タイピスト!」

9/27(日) ①10:15~ ②13:45~ ③16:45~

(開場は15分前) ※各上映前に15分のミニトーク有

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金] ¥900(当日¥1,000)、ペア¥1,700(当日¥1,900)

PiPi会員¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額)

全自由席、上映時間指定、3歳以上有料

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、

東部市民センター窓口、電話&インターネット予約

※セリフや情景をイヤホンで案内する音声ガイドあり(13:45~のみ)

小松淳子の COMIC×CINEMA

## この漫画を読め!

vol.8 / がんばれ! 女の子 選・テキスト=スタッフ 小松淳子

憧れの職業を目指して——  
大奮闘する女の子の姿を描いた、  
オススメの漫画をご紹介します。



目指すは歌劇団のトップスター!  
かげきしようじよ! ◎斎木久美子/白泉社

大正時代から続く伝統を誇り、美しく聡明な女子でなければ入学できない紅華歌劇音楽学校。そこに異例の合格を遂げた「夢はオスカル様になること」という、元氣な渡辺さらさ。そしてアイドルグループJ.P.X 48の元メンバーで、人間不信の奈良田愛。正反対の少女二人が、歌劇団のトップスターを目指して、音楽学校での生活を送ります。

愛を襲った幼少期のトラウマや、摂食障害に陥った女の子など、少女たちの悩みや葛藤が描かれていきますが、もがき苦しみながらも乗り越えてゆく少女たちの姿は、読後に爽やかさを残します。さらさ自身は歌舞伎との繋がりがあって、「オス

貴族のお嬢様が画家を志し大奮闘!  
アルテ ◎大久保圭/徳間書店

十六世紀初頭のフィレンツェ。貴族の娘として生まれたアルテは、絵を描くことが大好きな女の子。画家工房への弟子入りを志願しますが、「女性」という理由で断られ続けます。女性が一人で生きていくことに理解がなかった時代に、逆境に負けず立ち向かい、道を切り開いていくアルテにエールを送りたくなる作品です。



2巻の最後で、絶望の淵にいた少女を救う、ドア越しの先生の励ましの言葉には、思わず胸熱! 何度も何度も読み返しました。

カル様の前には「助六」になりたかったという夢が語られており、今後明かされるであろう、彼女自身の過去が気になる所です。

夢を持って、困難に立ち向かい成長するアルテの姿は「朝ドラヒロイン」のよう。この時代の人々の生活も詳しく描かれ、興味深い内容となっています。



## アトリウム音楽祭 -秋-

アトリウム音楽祭担当  
=山下玄



芸術の秋は、観て・聴いて・参加して



邦楽の出演団体が増えています。普段の生活で聞こえてくるのは意外とポップスばかり。アトリウム音楽祭で日本伝統の様々な音楽に改めて触れると、心に染み入ります。ぜひ会場で体験してください!

9/11(金)、12(土)、13(日)  
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム 入場無料

## 第64回 春日井市民美術展覧会

審査員解説(ギャラリートーク)

部門	8/22(土)	8/23(日)	8/29(土)	8/30(日)
日本画	14:00	14:00	14:00	11:00
洋画	14:00	11:00	11:00	11:00
書	14:00	14:00	11:00	11:00
写真	11:00	11:00	14:00	11:00



彫塑工芸部門はありません

8/22(土)~30(日) 9:00~16:30(最終日は16:00まで)  
@春日井市役所10、11、12階  
文化フォーラム春日井・視聴覚ホール、ギャラリー  
[部門] 日本画、洋画、書、彫塑工芸、写真

## 昼コン&夜コン

昼コン&夜コン担当  
=藤江真子



9月から再スタート! 素敵な音楽で残暑を乗り切りましょう。

**9/5(土) 14:00~**  
クラリネット四重奏

**Coucou! グラナディラ!**  
~初秋の響き~  
[演奏予定] スラブ舞曲、木星ファンタジー etc

**9/25(金) 19:00~**  
テナーサクソフス×トロンボーン  
×ピアノ×ダブルベース

**To Movies From "Jazz"**  
~映画のためのJazzの名曲~  
[演奏予定] アルフィーのテーマ、危険な関係のブルース etc

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム 入場無料

## SHIFT CUBE

夏のお出掛けにぴったり! アートを鑑賞しよう

堀口さんは「公共の中に個人の構築」を、馬見塚さんは「日常生活の心地よさ」をテーマに作品を展示します。

vol.31 堀口葵展 vol.32 馬見塚喜康展

~8/9(日)

Shift Cube担当  
=松山由佳

8/18(火)~9/27(日)

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム 入場無料

## 第35回春日井市短詩型文学祭

[部門] 一般の部: 短歌・俳句・川柳・狂俳・詩、小・中学生の部: 短歌・俳句・川柳・詩  
[応募資格] 春日井市在住・在勤・在学者、または春日井市内で活動するグループに所属している方  
[応募料] 無料 [応募方法] かすが市民文化財団「短詩型文学祭」まで、郵送または持参 ※9/5(土)当日消印有効

## 小野道風公奉賛 第67回全国書道展覧会(道風展)

[部門] 一般: 漢字、かな、近代詩文、少字数、小品、学生: 条幅、半紙  
[出品資格] 誰でも可  
[出品料] 一般¥5,000(小品は¥3,000)、学生 条幅¥1,300、半紙¥400  
[搬入] 学生部9/28(月)、一般部 9/29(火)

## 【春日井市掌編自分史 全国公募】 テーマ「シネマの時間」

[応募資格] 誰でも可 [応募料] 無料  
[提出物] ①応募用紙(各施設、財団HPにて配布)、②本文原稿(400字詰原稿用紙5枚以上8枚以下)  
[応募方法] かすが市民文化財団「掌編自分史」まで郵送 ※9/15(火)必着

募集中!

埼玉県より  
木村透さん夫妻

「自分史を書いていた父が認知症を患い、亡くなりました。その遺志を継ごうと思ったんです」という木村さん。インターネットで調べていたところ、文化フォーラム春日井の日本自分史センターに行きつきました。「父が遺した題名が「自分史」だったので、他の人の題名を参考にしようと思ってきました。いろいろ工夫されていて勉強になりました」



内モンゴル自治区通遼市より  
テノール歌手・包金鐘(ボウジンゾン)さん

2007年の春日井市民第九演奏会にテノール歌手として出演した包金鐘さん。今回はソロコンサートのために文化フォーラム春日井へ来られました。草笛奏者でもあり、手元にあった植栽で突然のミニコンサート! 「交流アトリウムは開放的でとても気持ちのいい空間ですね。ここで歌えたら、きっと気持ちいいでしょうね」



今月のお客さま

vol.6

文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、いろいろな土地からいろいろなお客様がいらっしゃいます。



当日先着

### 光の箱を作ろう!

8/6(木) 14:00~16:00  
銀紙の筒とカラーフィルムを使って作る「光の箱」。光源の角度を変えると、いろいろな表情が楽しめます。(考案: 美術作家・松村泰三)  
参加料: ¥300(材料がなくなり次第終了)



事前申込

### オリジナル和紙カードを作ろう!

8/13(木) ①13:15~14:15 ②15:00~16:00  
日本伝統の技法「紙すき」を使い、葉っぱや花を漉き込んで、和紙のカードを作ります。  
講師: 奥村紀美(小原ペーパーアートファンクラブ代表)  
参加料: ¥500(8/1~受付開始・各回先着15名)



当日先着

### 好きな色で好きな言葉を書こう!

8/20(木) ①14:00~ ②14:30~ ③15:00~ ④15:30~  
書道のルールは一切なし! 好きな言葉を、好きな色で、好きなように書いてみましょう。  
講師: 後藤幽泉(書家)  
参加料: 無料(各回30分前から会場にて整理券配布)



事前申込

### 手作り楽器オーケストラ!!

8/27(木) 14:00~  
バイオリンやギターに使用する弦で、創作楽器を作ります。完成したらピアノ伴奏でみんな一緒に大合奏!  
講師: 名古屋芸術大学デザイン学部&音楽学部学生  
参加料: ¥500(8/1~受付開始・先着15名)

## OKB 大垣共立銀行 presents 春日井まつり前夜祭 Kiroroコンサート2015

### 90年代のヒット曲『長い間』『Best Friend』ママになった2人の、新たな舞台

温かく包み込むメロディーと歌声は、時代を超えて私たちに癒してくれます。私もママになったら、子どもと聴きたいコンサートです!



前夜祭担当  
=瀬在優実

10/16(金) 18:30~(開場は30分前) @春日井市民会館  
[チケット情報] PiPi会員先行予約8/15(土)、16(日)、18(火)、インターネット先行予約8/19(水)~21(金)、一般発売8/23(日)~ [料金] ¥4,800、PiPi会員¥4,300 全席指定、当日券同額、未就学児入場不可  
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ(Pコード 267-354)、ダイレクトセンター(☎052-320-9000)、TANK! the WEB www.sundayfolk.com

託児サービスをご利用いただけます。(おむね3カ月児から未就学児まで)  
[料金] 1,500円 [申込] 10/9(金)までに、ポピンスサービス名古屋(☎0120-27-2100)に事前申込 ※土、日、祝を除く9:00~17:30



9:00~16:30まで利用できますよ~

待ち合わせや、散歩の休憩所として大人気のキッズコーナー。家庭のエアコンを切って、文化フォーラム春日井で楽しく涼しく過ごそう! をテーマに実施している「昼涼みプロジェクト」の一環として始まりました。「広々とした空間で、のびのびと遊べる」と親御さんから評判を呼び、今年では一年を通して立ち寄れる人気スポットになっています。絵本やおもちゃの他、最新公演チラシも置いてあるので、親子で一緒に過ごせます。夏休みは、ワークショップと併せて、ぜひ遊びに来てください。

親子で気軽に遊べる、人気の立ち寄りスポット!

施設の魅力再発見!



キッズコーナー担当=武田里美

FORUM PRESSレポーターによる「わたしレポート」

Report ⑤～⑩はHPで紹介します www.kasugai-bunka.jp/財団スタッフDIARY



テキスト・写真=スタッフ 後藤友介

気になる舞台裏を、スタッフが密着レポート!



石井正則 ~Sound of Story~ 言葉と音楽で綴るコンサート 4/18(土) @春日市市民センター



[Report ⑤] テキスト=紀瑠美

朗読は、面白い!

朗読と音楽で、いろいろな表現ができるのだと驚きました。

芥川龍之介『桃太郎』は怖かったです。海野十三『遊星植民説』は、石井さんと渚さんとの会話劇風の朗読でした。山本さんは、ホースを振り回して宇宙音を演出していました。太宰治『葉桜と魔笛』は涙をこらえての朗読でした。

春日井の民話も2つ朗読されました。石井さんは、話に出てくるほこらを探しに現地に行って聞き込みまでしたそうです。お客様の鞆に入っていた物をアドリブで読むコーナーも盛り上がりました。読む物が決まると、山本さんが演奏を始まりました。演奏の雰囲気に合わせて、石井さんが朗読しました。『商工会議所便り』に掲載されていたカフェ紹介文はサスペンス風でした。朗読の雰囲気と文章内容とのギャップに笑ってしまいました。「おみくじ」の朗読は、なんと3分間クッキング風。ピアノに合わせて、客席からは手拍子が起こりました。私も小説を読みたい、朗読に挑戦してみたいと思いました。

私も小説を読みたい、朗読に挑戦してみたいと思いました。

とにかく楽しい! アドリブ満載の絵本ライブショー

味のある絵と独特の切り口が面白く、温かみのある長谷川義史さんの絵本。我が子は小さい頃から大好き! その絵本を個性派女優・室井滋さんが、ちっちゃな子どもからおばあちゃんまでを变幻自在に演じ分けて読む。

これは面白いに決まってる! 期待に胸を膨らませて観覧すると、予想以上の面白さ! 軽快な室井さんの朗読に合わせて長谷川さんが生で挿絵を描く。ピアノとサクスのBGMとお芝居付きで絵本『じゃがいもポテトくん』

を朗読したかと思えば、長谷川さんはウクレレ、室井さんはピアノでブルースを演奏し始める。さらに民話『へっこきよめどん』の朗読をする際、観客を数人、壇上へ上がらせてブウブウクションでおならをさせる。

次から次へと飽きさせない濃い内容で、大満足、満腹になりました。読む人を楽しませる長谷川さんの絵本と同様、観た人がほっこり楽しくなるライブショーでした。室井さんの演技の多彩さにも改めて脱帽! でした。



室井滋×長谷川義史 ~絵本朗読&ライブショー~

6/6(土) @春日市市民会館



[Report ⑩] テキスト=ぐりちえ

井草聖二アウトリーチ&ミニコンサート

取材=7/2 @鳥居松小学校・中部大学・文化フォーラム春日井



インターネット動画サイトで100万回を超える再生回数、ギターリスト井草聖二さんが春日井に初登場! 午前中は鳥居松小学校にアウトリーチ演奏会。ドラム、ベース、ギターそしてボーカルラインを、ギター一本で演奏するという超大技を披露! 子ども達には、自身の経験を踏まえ、「好きなことは地味でも頑張ってる」続けてください。その

「人が感動を与えます」とアドバイスしました。 午後は中部大学の軽音楽部で特別レッスン。スティービーワンダーの「Isn't she lovely」をセッションしながら、アドリブのコツを伝授しました。「プロの現場では、複雑なソングを弾くよりも、シンプルなフレーズを印象的に弾きます。一音を綺麗に出す。それが良いギターリストです」との言葉に、部員も納得! 夜は文化フォーラム春日井でフリーライブ。超絶技巧でロックやR&B等多様な曲を披露し、超満員のお客様が聴き入りました。



1. 10時に春日井入りした井草さん。鳥居松小学校に直行し、6年生のクラスで生演奏とトークを披露しました。 2. 午後からは中部大学で特別レッスン。学食で油淋鶏定食を食べてエネルギー補給し、いざ軽音楽部の部室へ。2人のギタリストに技を伝授します。 3. 夜は、文化フォーラム春日井でフリーライブを開催。約300名に及ぶお客様の肝煎を抜く、圧倒的なギターテクニック!

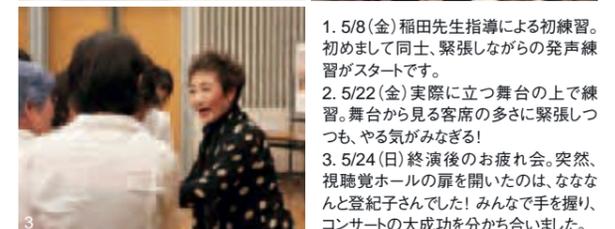
加藤登紀子合唱団

取材=5/8 @文化フォーラム春日井、5/22、24 @春日市市民会館



おトキさんと歌いたい……! そんな熱い思いを持つ101名が、加藤登紀子さんと舞台上で共演しました。少ない練習時間の中、合唱を指導した稲田真由美先生と柴香織先生は、「同じ舟に乗った運命共同体。最後までみんなで歌い切りましょう!」とメンバーをまとめ、本番を迎えました。 本番当日、リハーサルに現れた登紀子さんに、メンバーの空気は

「ピシッと引き締まります。練習の成果を見た登紀子さんは「素晴らしいわ!」とホロッと涙。つられてメンバーももらい泣き……。本番では庄巻のコーポレーションを聴かせてくれました。 公演が終わる、別室で合唱メンバーだけのお疲れ会をしていると、突然、予定になかった登紀子さんの登場! 「どうしても、みんなに会いたくて」と、忙しい中、駆けつけてくださったのです。全ての人に優しさで感謝の気持ちで接する登紀子さん。笑顔と涙がクシャクシャに入り混じった記念写真で、思い出の幕を閉じました。



1. 5/8(金) 稲田先生指導による初練習。初めまして同士、緊張しながらの発声練習がスタートです。 2. 5/22(金) 実際に立つ舞台の上で練習。舞台から見る客席の多さに緊張しつつも、やる気みなぎる! 3. 5/24(日) 終演後のお疲れ会。突然、視聴覚ホールの扉を開いたのは、なんと登紀子さんでした! みんなで手を握り、コンサートの大成功を分かち合いました。

Q1 どこで情報誌FORUM PRESSを入手されましたか?

Answer box for Q1

Q3 あなたが思う「春日井の魅力」を教えてください

Answer box for Q3

Q2 今回のFORUM PRESSで、面白かったページに☑を付けてください

- Q1-2 新しい「国語元年」の始まり
Q1-3 十朱幸代インタビュー
Q1-5 藤井達吉「生活空間の中に求める“美”」
Q1-7 吉田正記念オーケストラコンサート
Q1-8 この漫画を読め! vol.8 がんばれ!女の子
Q1-9-10 INFORMATION
Q1-11 スタッフ密着レポート
Q1-12 わたしレポート
Q1-13 突撃! PiPi提携ショップ『Re-style + cafe』
Q1-14 校歌は地域をうたう vol.17

Q4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

Answer box for Q4

ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください 2015/8/28(金)必着

- かすがい日曜シネマ「タイピスト!」ペアチケット
国語元年ペアチケット
コロナワールド映画鑑賞ペアチケット

FORUM PRESS vol.69 読者アンケート

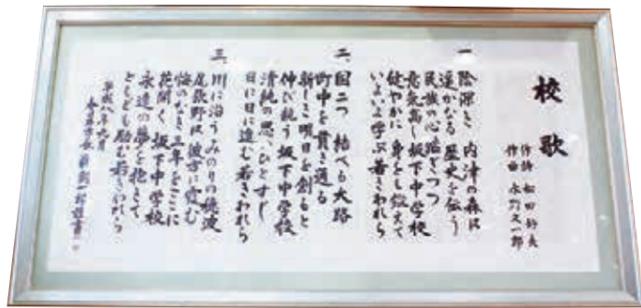
いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後より読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント 抽選で次の1~3のいずれかをプレゼント!!

- 1. かすがい日曜シネマ「タイピスト!」 9/27(日) 16:45~ ペアチケット [2名様]
2. 国語元年 10/3(土) 13:30~ ペアチケット [2名様]
3. コロナワールド 映画鑑賞ペアチケット [2名様]

アンケートの応募締切りは、2015/8/28(金)必着

たくさんのご応募、お待ちしております。 ※当選は発送をもって代えさせていただきます ※当選者への発送は9月上旬の予定です



体育館の舞台左側に掲げられた校歌



下街道に架かる歩道橋

校歌の二番にある「大路」とは、県道508号(通称・旧19号)のこと。江戸時代には、尾張藩の管理を直接受けたい「脇往還」として、尾張と美濃という「国二つ 結べる大路」として重宝されました。今でも下街道として市民に親しまれています。

武道場とプールは、この下街道を隔てた先にあります。行き来をするための歩道橋は生徒たちの手によって、代々「清掃奉仕」が続けられています。

「春日台特別支援学校とは、昭和五十六年から芋掘り等を通して交流を続けています。生徒同士、気さくに声を掛け合っています。みんな自然に触れ合っています」という教頭の三輪先生。子ども達の成長に目を細めます。

### 道

さまざまな歴史の上に立つ

# 校歌は地域をうたう

vol.17

歌詞からヒントを得て、「まち」を探访する  
坂下中学校



春日井市立坂下中学校  
神屋町408  
昭和22年4月開校

各学校で歌い継がれる校歌には、その土地の自然や歴史などが歌われています。今回は下街道沿いの田園風景の中にある中学校をピックアップ!歌詞を手掛かりに、春日井という「まち」に迫ります。

## 田園風景が育てた純朴少女

「テンポが速くてリズムカル。歌っていて楽しいです」というのは、女子ソフトテニス部の部員たち。数多くの大会で入賞する、地域でも屈指の運動部です。「ややキーが高いので大変だけど、明るいイメージでとても好きです」と恥ずかしそうに話ってくれました。そんな純朴な彼女たちは、学校周辺に広がる美しい田園風景の中で育ちました。もともと神屋地区は、内津川の水が上流の砂礫層に染みこみ伏流水になってしまふ、水のない地域でした。そこで村人たちは昭和9年、



学校西側に広がる田園風景



工事完成を記念し、「水利民生」と刻まれた石碑



『神屋地下堰堤』を作り、伏流水打上げ工事を行い稲作を可能にしたのです。この地区の景観や雰囲気を特徴付ける貴重な施設です。

## 美術家を輩出!

「学校HPで校歌のメロディーを聴くことができます。とても懐かしい!」と語るのは、卒業生の松山由佳さん。大学で美術を学び、Shift Cubeに出展した経験も。同窓生には、美術系に進んだ人も多数いたとか。また、野球殿堂博物館の「表彰者レリーフ」を制作している、彫刻家・松田光司さんも卒業生。美術系の先輩が名を連ねます。



現在は財団スタッフとして活躍しています!



●名古屋の人間ですが、思いのほか名古屋にアクセスが良く、近いのにのんびりしているようにも思え、可能性も感じます。(60代・女性)

●ミニシアター系の作品を上映してくれる公共の上映会って、とても羨ましいです。(40代・男性)

●小野道風を思い浮かべます。落ち着いた雲田気があるところ。(70代・女性)

●春日井市民会館のスタッフの親切丁寧さに魅力を感じました。ひざ掛けや子ども用クッションの貸し出し等、細かいところにも気配りができるからこそ、魅力のある街なのだと思います。(30代・女性)

●サボテン料理のステーキが美味です。(60代・男性)

●昔、他市で仕事をしていた時、同僚の中で春日井市出身の人は「がすがりやん」として、仲間意識が強かった。みんな春日井大好き。住みやすく居心地がいい。(30代・女性)

読者アンケートから  
ご紹介  
あなたが思う春日井の魅力

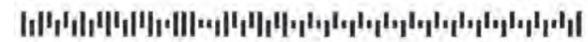
### 編集後記

アーティストに一日随行し、その活動をレポートする『密着レポート』。7/2(木)には、ギタリスト井草聖二さんのアウトリーチ取材しました(本誌P11掲載)。そんな外出先で頭を悩ますのが「お昼ご飯」。遠方から来ていただくアーティストには、ぜひ春日井の名物を食べていただきたいと思うのです…。移動車中で決まったのは、アウトリーチ先である中部大学の「学食」でした!学生向けの大盛り定食にご満悦の井草さん。世界TOP5の実力者ながら、その飾らない人柄に、男ながら惚れました!

以前のこと、あるマリンバ奏者さんは、愛知のソウルフード「スガキヤ」をご所望。地元B級グルメに興味を持つのも、全国を回られるアーティストならではのですね。(Ogg)

(受取人)

愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井  
公益財団法人かすがい市民文化財団  
FORUMPRESS 編集部行



フリガナ	フリガナ	フリガナ
お名前	歳	
ご住所	都道府県	市郡
お電話	会員番号	A

※マンション・アパート名まで必ずご記入ください。

※友の会 PIPi に入会されている方は会員番号もお書きください。 ※ご記入いただいた個人情報は、当財団が、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。

## 突撃! PiPi 提携ショップ

Re-style + cafe

出川町2169-6  
☎0568-51-8837  
11:00~19:00 火曜定休  
PiPi会員カード提示で、代金の5%引き  
(クレジットカード不可)



レポート=スタッフ 伊藤寛隆

## 家具をかえる ライフスタイルをかえる



スタッフの皆さん

「デザイン性の高い家具・雑貨、北欧やミッドセンチュリーのヴィンテージ家具。『リ・スタイル』は、機能と美しさを追求した商品を多数取り扱う、ユーズド・セレクト・ショップです。以前「ステイキのあさくま」だった店舗を改装しているため、カフェコリーナーには大きな石窯が鎮座するという面白い空間。スイーツも大人気!との口コミを聞き、「おしゃれ一人暮らし」を目指す財団スタッフ・伊藤寛隆が突撃レポート!



モダンな家具×デンマークの高級ブランドB&Oのオーディオ。良いものには良いものが馴染む!



端材を使ったオリジナル雑貨は、アイデアとセンスが光る。



ハンモックは、吊点に対して対角に寝た方が、安定するんだそうです!



背もたれの意匠がカッコいい!木のしなりが、程よく体を支えます。



雑貨ワークショップで作った「ヒンメリ」。幾何学模様がかっこいい!



突撃取材を終えて スタッフ 伊藤寛隆

商品の入れ替えが激しく、取材中も大忙しの店内。ユーズド家具との出会いは一期一会です。買いたいと思った時がラストチャンスかも!? 美味しいスイーツも、食べたい時に食べるが吉!(笑)



ケーキプレートに書かれた文字は、ココアパウダーで。食べるのがもったいない!

「服を着替えるように、部屋だって気軽に着替えたら、もっと生活が楽しくなると思うんです」と話す、スタッフの皆さん。家具が大好きで、商品セレクトに関わっています。「飽きてしまった家具も、他の人が使ってくれば家具も喜びます。それに、売ったお金でユーズド家具を買えば、また新たなライフスタイルが始まりますよ!」

ハンモック試乗会や雑貨作りワークショップなど、楽しいイベントも盛り沢山。いつでも新しい発見があるのが嬉しいお店です。併設カフェではハンンドリップ珈琲やスイーツが人気。使われている家具や食器は、販売もしています。自分の部屋をおしゃれカフェ風にしたい方は、ぜひご参考に!

料金受取人私郵便  
春日井局 認  
8033  
差出有効期限  
平成28年3月  
31日まで

郵便はがき

4868790

366

## 友の会PiPiは、こんなにお得!!



- ・一般に先駆けて申込み! ・入場料が1~2割引!
- ・最新情報をご自宅にお届け! 他にもまだまだ特典あり!

レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000 / プラチナ会員 ¥10,000

お電話一本で入会できます! ☎ **0568-85-6078**

かすがい市民文化財団 主催事業 チケットインフォメーション

### チケット予約方法

#### 1. インターネット予約

当財団ホームページから「オンラインチケットの予約・購入」をご利用ください。

文化はかすがい

検索

※全席指定公演についてはお好きな座席を選べます(一部公演を除く)。

#### 2. 電話予約

**PiPi会員の方** (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

☎ **0568-85-6078**

※会員電話先行予約期間のみ、先行予約を受け付けます。

※先行予約日が会員期限内であれば先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期限内であれば、割引特典が受けられます。

**一般の方** (受付時間 9:00 ~ 21:30)

☎ **0568-85-6868**

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

### チケット受取方法

#### 1. 文化情報プラザで受取り (営業時間 9:00 ~ 19:00)

文化フォーラム春日井2階の文化情報プラザで、チケットを料金とお引換えください。取置き期間は2週間です。

※PiPi会員先行予約チケットの受取りは一般発売日以降になります。

#### 2. 郵送で受取り (代金引換サービス)

郵便局の代金引換サービスで、ご自宅にチケットをお届けいたします。チケットと引換えに郵便局員に指定の代金をお支払いください。

※ご予約後、1週間程度でお届けします。日にち・時間の指定はできません。

※チケット代金の他に、代金引換手数料として¥500程度が必要です。

### チケット一般発売初日の販売開始時間

[ 9:00 ~ ] ●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ / 窓口販売

[ 10:00 ~ ] ●かすがい市民文化財団 / 電話・インターネット予約

●チケットぴあ / スポット・電話予約

コンビニ (サークルK、サンクス、セブンイレブン) での直接購入

●ローソンチケット / 電話予約・ローソン・ミニストップでの直接購入

●セブンチケット / セブンイレブン マルチコピー機での直接購入

●イープラス / ファミリーマート ファミポートでの直接購入

※前売発売の場合、当日券はありません。 ※記載価格は税込です。

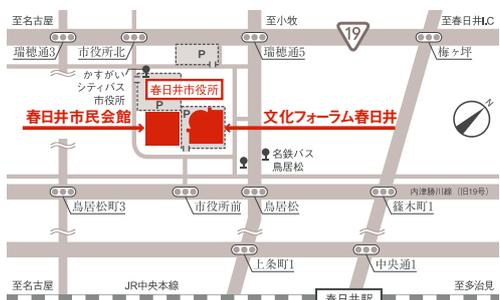
※予約済チケットや購入済チケットのキャンセル・払戻しはできません。

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館

www.kasugai-bunka.jp

follow us @kasugai\_bunka

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-4-4 [休館日] 月曜日 (祝休日の場合は翌平日)



#### 交通のご案内

JR中央本線「春日井駅」北口より  
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ  
・徒歩 20分  
・無料レンタサイクル 5分 (日・祝休み)

かすがいシティバスでお越しの方  
・「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

# ワンコインコンサート

会場：文化フォーラム春日井・視聴覚ホール  
入場料：500円 未就学児入場可・無料、全自由席

**8/7 (金) 18:30~**

木管&打楽器アンサンブル  
**マリフルネット** と共に

[出演] 加藤史也(パーカッション)、北村祈子(フルート)  
北山優真実(クラリネット)、小鍛冶景子(マリンバ)

[曲目] パレエ音楽「くるみ割り人形」より  
トリッチラッチポルカ、他

**9/4 (金) 18:30~**

**名倉明里**  
ピアノ~音の絵~ と共に

[出演] 名倉明里

[曲目] ラフマニノフ「音の絵」より抜粋  
ドビュッシー「喜びの島」、他

文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて好評発売中!

[主催]ワンコインコンサート(春・夏) 【問い合わせ】090-2615-4273(事務局・根本)

かすがい市民文化財団は、次代を担う若者たちのために、優れた芸術文化に触れる機会をご用意しています。

## 平成27年度 青少年鑑賞サポートプログラム

本物の芸術は、あなたを素敵なおとなにさせる 偉大な力を持っている

### 美術

愛知県美術館サテライト展示  
**「藤井達吉展」**

観覧料 無料 申込み不要

明治・大正・昭和にかけて活躍した藤井達吉の作品を中心に

**9月5日(土)~23日(水・祝)**  
10時~17時

文化フォーラム春日井・ギャラリー

藤井達吉(刺繍銀杏図壁掛)  
大正5~12(1916~1923)年  
愛知県美術館所蔵

### 演劇

こまつ座「**國語元年**」

作・井上ひさし 演出・栗山民也

**10月3日(土)**  
13時30分~

春日井市民会館

小中高生 優待価格 **500円**  
(一般 5,000~3,800円)  
※8月16日(日)より申込開始

### クラシック音楽

生誕10周年記念! 茂木大輔の生で聴く  
**“のだめカンタービレ”** の音楽会

平成28年  
**1月24日(日)** セントラル愛知交響楽団  
**3月13日(日)** 中部フィルハーモニー交響楽団  
**5月 8日(日)** 名古屋フィルハーモニー交響楽団

春日井市民会館 (※開演時間現在調整中)

小中高生 優待価格 **500円**  
(一般 5,000円を予定)  
※1~3月公演は10月25日(日)より申込開始  
(5月公演は後日発表)

**【対象】** 小中高生 (公演により制限あり)  
**【受付】** 各公演の一般発売日10時~公演日の2日前まで  
**【申込】** メールまたはFAX (定員に達し次第締切り)  
**【定員】** 客席数の1割を目安 (ギャラリー除く)  
※小学生は、必ず保護者同伴でお願いいたします (保護者は一般価格)

詳しくは、かすがい市民文化財団HPをご確認ください。